



平成30年 5月14日

各位

会社名 株式会社 リボミック
代表者名 代表取締役社長 中村 義一
(コード番号: 4591 東証マザーズ)
問合せ先 執行役員 経営企画部長 中村 恵美子
TEL. 03-3440-3745

営業外収益（助成金収入）及び営業外費用（為替差損）
の計上に関するお知らせ

平成30年3月期第4四半期会計期間（平成30年1月1日から平成30年3月31日まで）における営業外収益（助成金収入）及び営業外費用（為替差損）の発生について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外収益（助成金収入）の内容

当社は、平成30年3月期第4四半期会計期間において、助成金収入155,037千円を計上いたしました。これは、国立研究開発法人日本医療研究開発機構の創薬支援推進事業（希少疾病用医薬品指定前実用化支援事業）に採択された「抗FGF2アプタマーを用いた軟骨無形成症治療薬の開発」に対する補助金、及び同機構の創薬基盤推進研究事業に採択された「GPCRを標的とするRNAアプタマー創薬基盤技術の開発」の委託研究開発費によるものです。

2. 営業外費用（為替差損）の内容

昨今の為替相場の変動により、平成30年3月期第4四半期会計期間において、1,088千円の為替差損を営業外費用に計上しております。

なお、平成30年3月期第3四半期累計期間において、96千円の為替差益を計上しているため、平成30年3月期第4四半期累計期間の損益計算書においては、合計で992千円の為替差損を計上しております。

3. 業績に与える影響

上記、営業外収益（助成金収入）及び営業外費用（為替差損）を計上したこと等の結果、平成30年3月期の当期純損失が、平成29年5月12日に公表いたしました業績予想での△875百万円に比較して、△753百万円に改善されました。この詳細につきましては、本日公表の「平成30年3月期決算短信」をご参照ください。

以上